

決 算 特 別 委 員 会（全体会）

日 時 平成25年10月1日（火） 午前 時 分～
場 所 全員協議会室

1 開 議

2 決算審査

- （1）分科会委員長報告（委員長報告、質疑）
- （2）事務事業評価分科会結果（質疑）
 ＜休憩 会派会議＞
- （3）討論
- （4）採決
- （5）指摘要望
- （6）事務事業評価結果決定

3 その他

- （1）決算特別委員会委員長報告について
- （2）議会だより、議会報告会について

《総務文教分科会》

平成25年9月決算特別委員会 事務事業評価結果

番号	事業名	評価	意見等
1	夢ビジョンシンボルプロジェクト推進事業 ＜夢ビジョン推進課＞	継続(改革改善)	○最終目標についての視点・方向性を明確にされたい。 ○市民への周知徹底を図られたい。 ○市民意見の実現に向けて予算確保に努められたい。
2	生涯学習かめおか財団活動補助・指定管理事業＜市民協働課＞	継続(改革改善)	○ガレリアかめおか地下駐車場への誘導、西側出口の活用を再検討されたい。 ○道の駅の活性化を図られたい。 ○人件費の適正化を再検討されたい。
3	就学奨励事業 ＜学校教育課＞	継続(改革改善)	○就学途中、卒業後等支給後の状況把握に努められたい。 ○公立高等学校の授業料無料化もされているので、支給額算定根拠の見直しを図られたい。 ○抜本的な見直しを図られたい。
4	放課後児童対策事業 ＜社会教育課＞	拡充	○地域ボランティアの活用も含めて、指導員の確保に努められたい。 ○教員、指導員、保護者間の連絡体制の強化を図られたい。 ○長期休暇中の2交代制を確立し、その中で開始時間を早めることも検討されたい。
5	人権啓発・人権教育事業	その他(統廃合・縮小)	○同和事業については必要最小限とし、子ども・高齢者・障害者・女性・外国人等の新しい人権を軸に再構築されたい。 ○啓発、教育に係る事業を一本化することにより、事業を統廃合・縮小されたい。
6			
7			
8			

《環境厚生分科会》

平成25年9月決算特別委員会 事務事業評価結果

番号	事業名	評価	意見等
1	アユモドキが棲み続ける環境保全事業 ＜環境政策課＞	継続(拡充)	○連携を強化し、国・府の関与が拡大されるよう努められたい。 ○生息場所拡大も含めた「攻めの保全」に努められたい。
2	ごみ減量化・資源化等推進経費 ＜環境クリーン推進課＞	継続(改革改善)	○市民意識の向上を目指す啓発に、より一層努められたい。 ○分別収集の拡大に努められたい。 ○成果の取り方について改善を求める。 ○クリーンかめおか推進会議のあり方を見直し、市民参画の工夫を図られたい。
3	高齢者生活支援経費 ＜高齢福祉課＞	継続(改革改善)	○制度広報に努められたい。 ○利用ニーズの把握に努められたい。 ○利用増進が図られる事業メニューの見直しを検討されたい。
4	地域包括ケア推進事業 ＜高齢福祉課＞	継続(拡充)	○今後は、得られたデータを活かして積極的に次の展開を検討されたい。

《産業建設分科会》

平成25年9月決算特別委員会 事務事業評価結果

番号	事業名	評価	意見等
1	農業担い手づくり育成事業 ＜農林振興課＞	継続(拡充)	○就農者との交流、情報交換の場を通じて現場の意見を集約し、就農形態に応じた手立てを検討するとともに、人的交流等ソフト面にも配慮した効果的な支援に努められたい。
2	商店街等活性化事業 ＜ものづくり産業課＞	継続(改革改善)	○商店が疲弊している現状から、現在の事業展開の手法、成果のとり方を見直すこと。 ○行政からの積極的な働きかけのもと、商店に新しい価値を創出し、意欲のある個店を通じて商店街を底上げ、波及する効果をめざした手法を検討されたい。
3	道路維持管理事業 ＜土木管理課＞	継続(拡充)	○財源の確保に努めるとともに、適切な執行体制のもと、計画的な予防保全による効率的で効果的な維持管理に努めること。 ○公平性に留意した優先整備基準の明確化を図り、透明性の高い事業推進を望む。